

令和6年度

土木施工管理基礎研修

建設業入職後の若年建設技術者（普通高校卒業者等）を対象とした土木施工管理に関する基本的な技術・技能を修得するための、短期研修（約1.2か月）です。

- ・ 初心者でも分かり易い座学・演習
- ・ 効果的な実習
- ・ 技能講習および資格取得
- ・ 受講生間の相互啓発効果
- ・ 経験豊富な講師陣

募集期間

令和6年3月4日（月）～4月12日（金）

実施日程

令和6年6月3日（月）～7月9日（火）



座学（令和5年度）



測量実習（令和5年度）



閉講式の様子（令和5年度）



足場技能実習（令和5年度）

土木施工管理基礎研修

概要

建設業入職後の若年建設技術者（普通高校卒業者等）を対象として土木施工管理に関する基本的な技術・技能を修得するための短期研修（約1.2か月）です。将来の現場管理者を育成するため、土木工事の概論、測量、図面の見方、施工計画、施工管理、建設機械及び安全管理等について基本的な技術・技能の修得を行います。

対象

実務経験0～3年の初心者が対象（普通高校卒業者等）

教育水準

工業高校1、2年生程度が学ぶ土木施工に係る教科に実務上必要な項目を取り入れたもの

日程・研修日数・時間

令和6年6月3日（月）～7月9日（火） 27日間（180時間） 9:00～17:00 土日祝日除く

場所

（公財）長崎県建設技術研究センター（大村市池田二丁目1311-3）

定員・受講費用（税込）

15名、受講料¥499,400（内消費税¥45,400）

カリキュラム

科目	内容	時間
(1) 土木概論	①社会基盤 ②土木工事の種類と役割 ③土木構造物	7
(2) 安全衛生	①研修の位置付け、社会人の責任と義務 ②挨拶と集団行動 ③社会人研修 ④危険予知トレーニング ⑤復習・まとめ	18
(3) 測量	①測量の概要 ②水準測量 ③杭打ち測量	21
(4) 設計図の構成見方	①図面の役割 ②各図面の見方 ③各数量の拾い出し・計算	10
(5) 施工管理	①現場管理 ②発注者・設計者・施工管理者の位置付け ③工程管理 ④品質管理 ⑤安全管理 ⑥原価管理 ⑦関係法規 ⑧施工計画 等	32
(6) コンクリート実習	①コンクリートの性質 ②生コンクリート実習（圧縮強度試験）	7
(7) 施工管理実習	①各種工具の使用法 ②丁張りの設置 ③構造物の施工管理	49
(8) 技能講習	①フルハーネス特別教育 ②足場の組立 ③玉掛け技能講習 等	36
合計		180

取得資格・特別教育等

【技能講習】

玉掛け技能講習※・フルハーネス型墜落制止用器具特別教育（修了書付）

※玉掛け技能講習の実技については長崎クレーン学校での訓練となります。（施設外訓練）玉掛け技能講習（実技）を含めた総訓練時間は180時間となります。



〒856-0026
長崎県大村市池田二丁目1311番3
TEL：0957（54）1600 / FAX：0957（54）1505
URL：<https://www.nerc.or.jp/>

（公財）長崎県建設技術研究センター



初心者でも 分かり易い 座学・演習

工業高校の教科書や講師自ら作成したテキスト等を用い、初心者でも分かり易い座学・演習を実施します。基礎から実務に通用する技術まで学べます。



当センターの敷地を用い、測量実習や施工管理実習を行います。座学だけでなく、実習を行うことで、実践に通用する技術を学べます。

効果的な実習



測量実習は講師3名、施工管理実習は講師4名による、きめ細かな研修が特徴です！（令和5年度実績）



受講者の声

施工管理実習は、難しく複雑で困難でしたが、分からないときは講師がその場で一つ一つ丁寧に説明してくださり、かつ安全な作業方法、アドバイスもいただけたことで、とても充実した時間でした。また、終了後は達成感に満たされました。

経験豊富な講師陣

教育訓練を実施する講師陣は、各協会・組合の各専門に特化した講師や当センターのベテラン講師で構成されています。経験豊富な講師陣による研修を実施します。

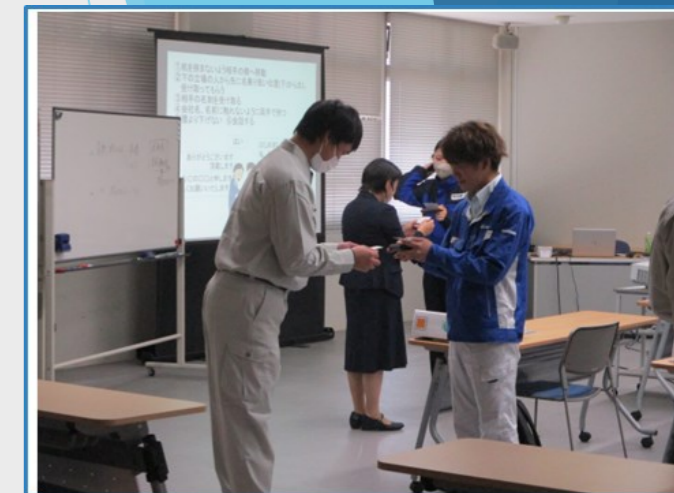
講師派遣団体一覧表	
(一社)	長崎県建設業協会
(一社)	長崎県測量設計コンサルタンツ協会
(一社)	長崎県建設コンサルタント協会
(一社)	長崎県地質調査業協会
長崎県生コンクリート工業組合	
全国仮設安全事業協同組合 九州支部	

技能講習および 資格取得

令和5年度から小型移動式クレーン技能講習の代わりにフルハーネス特別教育をカリキュラムに取り入れました。また、玉掛け技能講習は受講者全員が訓練期間内に資格取得できるようカリキュラムを調整しました。

受講生間の 相互啓発効果

本研修を通し、挨拶・集団行動・社会人としてのマナーを学びます。また、自社だけでなく、複数の他社の受講生と一緒に研修を受けることにより、受講生間の相互啓発効果が期待できます。



教育の目標

- ・建設業で必要となる技術を修得する。
- ・意欲、責任感、チームワーク能力を持った建設技術者を育成する。
- ・社会人としての自覚を持ち、社会人としての一般常識、マナーを修得する。

○受講生に望むもの

- ①教育訓練への全力投球
 - ②ルール遵守
 - ③コミュニケーション
(受講者間、講師と受講者間)
- ※経験は一切問いません

離島建設技術者育成支援助成金について

令和4年度から、土木施工管理基礎研修の受講生のうち、離島に本店を置く企業に勤め、離島に居住している受講生に対し、ナークが研修期間中の旅費・宿泊費の一部を助成します。令和5年度は本研修受講者2名に対し、一人あたり86,000円を支給しました。
※助成金支給は、本研修の修了が条件の一つとなります。

天候等によりやむを得ず訓練を行えない事態となった場合は、本研修を延期若しくは中止する場合がありますこと、予めご了承願います。